

<https://www.youtube.com/watch?v=spiz5KRfreQ>

この時間、私達はあなたの御座に願います。あなたの恵み、憐み、力を求め、病床で苦しんでいる人に触れて癒して下さいを求めます。主よ、私たちはサンディの為に祈ります。主よ、あなたが奇跡的に彼女を癒して下さい。そしてジョンの為に同じように祈ります。主よ、自分自身の為に、不本意ながら祈ります。あなたが、私の喘息、咳、病も癒して下さい。それが決して、今日のあなたの御言葉の教えにとって妨げや邪魔とならないようにしてください。主よ、あなたの御言葉の教えを祝福してください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

では、第一テサロニケ2章7節から12節を開いてください。しかしながら、私は6節から読みたいと思います。開きましたら、出来ればお立ちになって、私が読むのについて来てください。無理であれば、座ったままで大丈夫です。文脈上、6節から始めたいと思います。使徒パウロは、自己弁護しており、彼は6節で続けて抗弁して、こう言っています。

### 第一テサロニケ2

6 また私たちは、あなたがたからも、ほかの人たちからも、人からの栄誉は受けませんでした。

7 キリストの使徒として 権威を主張することもできましたが、あなたがたの間では、幼子になりました。私たちは、自分の子どもたちを養育する母親のように、

8 あなたがたをいとおしく思い、神の福音だけでなく、自分自身のいのちまで、喜んであなたがたに与えたいと思っています。あなたがたが私たちの愛する者となったからです。

9 兄弟たち。あなたがたは私たちの労苦と辛苦を覚えているでしょう。」

私たちは、あなたがたのだれにも負担をかけないように、夜も昼も働きながら、神の福音をあなたがたに宣べ伝えました。

10 また、信者であるあなたがたに対して、私たちが敬虔に、正しく、また責められるところがないようにふるまったことについては、あなたがたが証人であり、神もまた証人です。

11 また、あなたがたが知っているとおりに、私たちは自分の子どもに向かう父親のように、あなたがた一人ひとりに、

12 ご自分の御国と栄光にあずかるようにと 召してくださる神にふさわしく歩むよう、勧め、励まし、厳かに命じました。

主よ、今日のあなたの御言葉の教えを祝福し、油を注いでください。私たちの心を祝福し、御言葉を私たちの人生に適應し、理解できるようにしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

どうぞお座りください。今日私がお話したいのは、『本当に人を愛すること』互いに愛し合うこととは、具体的に何を意味するのか。互いに愛し合うこととは、どのように見えるものなのか。そして、その互いへの愛とは、実際にどういうものなのか。この箇所では、使徒パウロは心を開き、この信者達に心の内を打ち明けています。もっと良い表現が出来れば良いのですが、彼は非常に正直に、彼らをどれほど本気で愛しているかを表現しているのです。パウロが彼らに対し抱いている深い愛を十分に表現するために正しい言葉を選び取っているような感じです。パウロがそうする際に、私にわかるのは、私たちが命じられた通りに本当に互いに愛し合う時に、愛が示され、知られる方法が三つあることです。最初の方法は7節と8節にあります。それはただ、「気づかうこと」です。

ここで、パウロは彼らを愛し、彼らを気にかけていると言っています。彼はその事を例えています。聞いてください。「赤ん坊を愛し、世話をする新生児の母親」もう一度、私はこの素晴らしい教会の牧師として告白し

なければなりません。これは私の心を探り、私の心に罪を示していることです。その理由は、私は自分自身に問いかけなければならぬからです。「私は、これほどに皆さんを愛しているのか？」

私は皆さんを愛しています。私が愛していることは神が知っています。神は私の心を知っています。

私がどれだけ皆さんを愛しているか、皆さんが知っていることを願っています。しかし、私は、私の皆さんに対する愛が、乳児を愛し、世話をする新生児の母親の愛のようであるかは分かりません。きっとこう言われるのを聞いたことがあると思いますが、「人々は、あなたがどれだけ気にかけているかを知るまで、あなたがどれだけ知っているかは、本当に気につかない。」聞いたことありますか？それは本当だと同意しますか？パウロがここで言っていることは、「私はあなたをとて愛している。」

「それは母親が自分の乳児を気につけ、愛するのと同じくらいに。」

「母親は乳児に授乳し、まさに彼女のいのちを与えている。」

「その母親から乳児に、生きる力を与える栄養を与えるのと同じように。」

「これがあなたへの私の愛であり、その愛が、気づかう気持ちに現れている。」

それは、使徒パウロについて言えるのかもしれませんが、それは私たちの一人一人にも言えることを、神に願っています。彼らは本当に気をつけている。つまり、彼らは本当に気づかい、彼らは本当に私のことを気にかけてくれる。これは、私たちが表面的にこうあいさつすることではありません。「調子はどう？」と。「あなたは本当に私の調子を気をつけているの？」「それとも、ただ聞いているだけなのか？」「私の調子がどうだって？」なぜなら、私たちが誰かに「やあ！調子はどう？」と聞く時、私たちは、その相手がこんな風に返事をするのを期待していませんよね？「ああ、聞いてくれてうれしいよ。ちょっと時間いい？」「！！」「ちょっと待って...！私はただ、調子はどう？って聞いただけで...」

「あなたが『やあ！すごく元気だよ！君は？』と言うのを期待していたのに...」教会でお互いに挨拶をする時でさえ、そうですね？今朝も同じように、皆「やあ！先生、お元気ですか？」と。そして、私は毎回、皆さんに同じように答えるのです。「私は祝福されています」と。だって、その通りですから。

しかし、この質問はどうでしょうか？「本当に調子はどうですか？」おお...本当に知りたいですか？本当に私の調子がどうか、気にかけているのですか？使徒パウロがここで言っているのはそれです。

あなたが本当に人々を愛しているなら、あなたは本当に彼らのことを、彼らに関することを気につけると。これは私たちが2つ目の方法へと導きます。それは9節と10節にあります。それは非常に興味深いのです。なぜならそれは、「犠牲にすること/捧げること」だからです。パウロが彼らに語っていることを聞いてください。

### ...覚えているでしょう (第一テサロニケ2:9)

パウロはテサロニケの人々に語っています。ある人たちによると、彼はたった3週間ほどしか彼らと過ごさなかったとも信じられています。彼が町を抜け出すまで。パウロは彼らに、彼らと一緒にいた短期間に、パウロが何をしたかを思い出すようにと言っています。パウロはこう言っています。

#### 1テサロニケ2

**9兄弟たち。あなたがたは私たちの労苦と辛苦を覚えているでしょう。私たちは、あなたがたのだれにも(金銭的な)負担をかけないように、夜も昼も働きながら、神の福音をあなたがたに宣べ伝えました。**

覚えているでしょ？ 言い換えれば、「私たちは日中働き、夜の間に奉仕していました。」

「私たちは一日中働き、一日中仕えました。」「私たちは一晩中働き、一晩中仕えました。」

「なぜなら、私たちはあなたに負担をかけたくなかったからです。」

「私たちはあなたに福音を伝えなかったのです。」

興味深いのは、パウロが財政的な支援を受ける権利を持っていたことです。しかし、このテサロニケの教会からは支援を受けないことを選択したのです。すべての教会から受けないわけではありません。

彼は実際、他の教会から財政的支援を受けました。

コリントの教会への第一の手紙の、9章14節で、彼はこう書いています。

## 1コリント9

14 同じように主も、福音を宣べ伝える者が、福音の働きから生活の支えを得るように 定めておられます。別の比喻をつかえば、

## 申命記25

### 4 牛には口籠をはめるな。

ガラテヤの教会へは、6章6節に、彼はこう書いています。

## ガラテヤ6

### 6 みことばを教えてもらう人は、教えてくれる人と、すべての良いものを分かち合いなさい。

彼は何を言っているのでしょうか？ 彼は、みことばの働きをしている人々は、財政的に支えられる価値があると言っています。なので、今、献金を受け取ろうと思います... 冗談です。ここでは献金の時間さえ設けていません。私たちのオンライン教会のために言いますが、私達にはアガペ箱があります。

私たちは、後ろの壁に2つの箱を置いています。しかし、私がこの重要ポイントだと思うのは、パウロが彼らをこれほどまでに愛していたゆえに、喜んで彼らのためにこの犠牲を払おうとしていた ということです。パウロが彼らに書いている文脈で考えてみて下さい。彼は母親が乳児に対して抱いている愛について彼らに話していて、私たちが次に見ていくように、父親が自分の子どもに抱いている愛について語っているのです。なので、これは、自分の子どものために、自らすべてを犠牲にしようとする親の愛の型です。親や祖父母である私たちにしてみれば、私たちは子供たちのためにどれほどの犠牲を払っているのでしょうか。なぜか？ なぜなら、私たちは彼らをとても愛しているからです。だから、私たちは犠牲を払うのです。それがパウロがここで言っていることです。これは、11節と12節にある 3つ目の方法を私たちにもたらしめます。それは「励ますこと」です。一緒に注目してください。パウロは7節の母親の愛から、12節の父親からの励ましへと移行します。子どもの人生の中で 父親と母親が担っている役割の重要性は 誇張できるものなのかどうかわかりません。家族は、神の家族の縮図です。こんな風に考えたことはありますか?こんな風に言えるとしたら、あなたと私はキリストにあって兄弟です。

それは、ある意味で、なぜキリストの体、つまり神の家族の内に、兄弟間の抗争があるのかを説明するのもかもしれません。私たちは神の息子であり娘であり、キリストにある兄弟姉妹です。私たちの神は、私たちの天の父なんです。それは縮図であって、本当に、天国で私たちに与えられ永遠に与えられるものを描いています。ここで指摘したいことがあります。残りの時間をこれに使いたいと思います。それは、テサロニケの兄弟姉妹に対するパウロの愛に関するものです。彼は新約聖書の元の言語であるギリシャ語で、この「愛」を、「アガペー」という言葉を使っています。アガペーの愛とは、愛の最高の形です。それは神の愛です。神が愛を持っているわけではなく、神が愛であるということです。神はそういうお方である、ということです。神は愛なのです。このアガペーの愛は、神が私たちに持っておられる愛なのです。それは何にも基づかない、無条件の愛です。それはまた、神に対する私たちの愛になって 返されます。アガペの愛、愛の最高の形。それがパウロがここで話している愛です。残念なことに、英語では愛の言葉が1語しかありません。それで全体の語感が変わってしまうんです。なぜなら、ギリシャ語では「愛」を表す 4つの言葉があるからです。英語では、「神は私を愛している」と言います。

「私は妻を愛している。」「私はスパイシーなマグロのポケ・ボウル (ハワイ料理)を愛している。」「私はあなたを愛している。」「私はこの教会を愛している。」「私は私の子ども達を愛している。」「私は妻を愛している。」

そして、それはすべて同じ言葉です。だから英語では、あなたは それらの異なる種類の愛の間で区別し、線引きする必要があります。

ギリシャ語ではそうではありません。ギリシャ語では、 ストルゲー、フィリア、エロス、アガペーがあります。それらはすべて非常に異なる意味を持っています。繰り返しますが、アガペーは神の私たちへの愛です。フィリア：兄弟愛それは、フィラデルフィア/ 兄弟愛の町です。そこから、この地名がつけられています。フィリア。キリストの兄弟姉妹として互いに愛し合う愛です。

エロス:これは官能的な愛です。ここから、私たちの英単語にある エロティックという言葉が来ています。それは肉体的で官能的で、あえて言うなら、性的な愛です。

そして、ストルゲー。私達の聖書では、"自然な愛情"として翻訳されています。これは親の愛です。これは、母親と父親の子どもたちに対する愛です。そして反対に、子たちの母親と父親に対する愛です。預言的に非常に興味深いのは、パウロがテモテへ手紙を書いた際に 次のように私たちに告げられていることです。この愛が、自然な愛情が欠如することが、終わりの日の特徴となると。

終わりの日の特徴づけることの一つは、人々が自然な愛情を持っていないということです。子どもの親に対する愛、親の子どもに対する愛です。ヨハネの福音第13章... 皆さん、聖書を開いていただけでしょうか。まとめに入る前に、少しお話ししたいと思います。イエスは、基本的に、律法を要約しています。彼はそれを凝縮し、ある意味で、それを単純にしたとも言えるでしょう。基本的には、この1つの新しい戒めによって、律法の全体を要約することができると思っています。

イエスはこう言っています。 34節

### ヨハネ13

**34 わたしはあなたがたに新しい戒めを与えます。互いに愛し合いなさい。一聞いてくださいー「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。**

**35 互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるようになります。**

言い換えれば、イエスが言っているのは、信者でも未信者でも同様に、あなたがわたしの弟子であり、わたしに従う者だと人々が知る方法とは、それは、あなたがたの互いに対する愛し合い方によってである。それが、あなたが弟子となっているかを測定するリトマス試験になります。このようにして、分かるのです。興味深くないでしょうか？サタンもこれを知っているのです。なぜ私がこう言ったのか、説明しましょう。私達が互いに愛し合うことによって、イエスの弟子として知られるのであれば、じゃあ、互いに陰口を言うこと、互いに噂話をする事、互いへの接し方が、私たちが本当にイエスの弟子であるかどうかという疑問をもたらすと言うのは、筋が通っていませんか？今日の教会の状態を見れば 十分だと思えます。ただ、クリスチャン達がお互いにどのように接しているかを見れば、「愛はどこにあるのか？」と言われるように。私は、よく言っていますが、この教会の牧師であることは、本当に特権であり、喜びです。私がこう言う理由は、ここは愛に満ちた教会だからです。皆さんにお伝えしますが、これは誇張ではなく、文字通り、自分の教会の講壇の後ろに立って、この教会の牧師であることが喜びだと、自分の会衆に言える牧師はほとんどいないのです。私が聞いた最新の統計では、その数値はさらに高くなっていて、毎月1,700人の牧師が、牧師職を辞めているのです。私の計算が正しければ、それは1日50人以上になります。当然、色々な理由があるでしょう。しかし、私は思い切って言いますが、しばしば、それは愛がないためです。信者の体の中に、愛がないからです。何よりも私の心を祝福することが分かりますか？皆さんに説明し始める事さえ出来ないほどの祝福であるのは、本土やオンラインの教会から、私たちの教会を訪れてくる人々が居る時、彼らはコメントするか、メールを送ってくれたり、時には手紙を下さることもあります。彼らはこう言っているのです。

「JD牧師、私はあなたに言わなきゃならない。」「私があなたの教会に足を踏み入れた時、私はあなたの教会の人々の、誠実な、本物の愛に圧倒されました。」繰り返しますが、私はほとんど言葉にすることができません。こんなに愛に溢れた教会であることに感謝するのに、これほど良い機会はないと思います。私たちは一度も... えっと...ちょっと待って下さいよ。抗ヒスタミン薬のせいです。それが私の言い訳ということにしておき

ます。15年でしょうか？はい、2004年です。すみません。さっきまで割と結構調子よくやってたんですけど、15年前の2004年、私はバイブルスタディーを始めました。私たちが公式に日曜日の朝の礼拝を始めたのは、2005年になってからでした。なので15年間、私たちは今までにこの教会の中で、教会の分裂があったことはありません。私はそのことで、神を讃えます。繰り返して言って、すみませんが、しかし、私が今言ったことを言うことができる牧師はほとんどいません。

私はある教会にいたことがあります。牧師としてではなく、長老として、非公認の牧師として。そしてその後、その教会の牧師として... 話すのも悲しい事ですが、私はいくつかの悪質な経験をし、悪魔的な教会の分裂さえも経験しました。私はそれが、人々の人生の中で引き起こした荒廃を見てきました。

つまり、夫婦関係は破綻し、家族は、ただ崩壊したのです。この問題のために、子供たちは、自分の人生の中で二度と、教会や主との関係を何も望まないのです。なぜなら、彼らは何が起こったのかを目撃したからです。つまり、この口論、争いや陰口は、破壊するのです。それは教会を破壊し、家族を破壊します。

### マルコ3

#### 25家が内部で分裂したら、その家は立ち行きません。

とイエスは言いました。私たちは愛において、一致しなければならないのです。これは神からしか得ることができない愛です。それが唯一の方法です。もしかしたら、皆さんはここに座って、「どうすればそんな風に愛することが可能なのか？」と自問しているかもしれません。イエスがその質問に答えています。彼はこう言っています。

「あなたはこのように互いに愛し合うことが出来る。なぜなら、それは私があなたを愛したのと同じ愛し方だから。」以前にも、お話ししましたが、もう一度これをお話する、良い機会だと思います。

妻と私が結婚した当初、何年も前のことです。私はとてもめずらしく、敬虔な謙虚さと愛において、神を敬う夫として、私は妻にこう言ったのです。

「ハニー、私は神だけが与えられる愛で、あなたを愛している。」私は彼女がただ泣き始め、私の腕の中に飛び込み、私を強く抱きしめてくれるのを期待していました。

「ああ、ハニー、愛してる、ありがとう。私もあなたを愛しているわ。」と。そんなことは起こりませんでした。それに近いことさえも。彼女は私を見て、おわかりでしょう、犬が...私はきっと、もっと良い例えを使うべきでしたが... 犬があなたのことをこんな風に（首を左右に傾げながら）見て、「何て?!」彼女は、こんな感じで私を見ていて...

「あなたはつまり... 私はそんなに愛しにくいということ?!」

「あなた自身では、十分に愛を奮い立たせることが出来ないということ?」

「あなたが私を愛することができる唯一の方法は、神があなたに私への愛を 与えるしかないってこと?!」

「私って、そんなに愛しにくい存在なの?」

その時私は...「??!!」 どうしてそうなるの?! 本当なんです。もしかしたら、私はそれを別の言い方で言う事が出来たかもしれませんが、確かに、彼女は違った風に、それを受け取ることができたでしょう。しかし、私が言おうとしていたのは、私たちが愛し合うことのできる唯一の方法は、神が互いのために与えてくださる愛によってです。

最初の5つの戒めは、心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして神を愛する事に、要約されるのではないのでしょうか。そして、私たちは自分自身を愛するように、隣人を愛していますか？ それは、後半の5つの戒めを要約していないのでしょうか？それは律法を要約しています。もしあなたが神をそのように、それほど愛し、人々をそのように、それほど愛するなら、それで完了です。それが、本物の愛です。それが新しい戒めです。それは律法を要約し、律法を全うしています。なぜなら、私があなたをそれほど愛しているなら、私が貪ることはないからです。私は心の中で殺人を犯すことはありません。私のあなたへの愛のゆえに、私はあなたを傷つ

けるようなことは何もしません。これが理由であり、方法です。

それは聖霊の力によってのみ、もたらされます。ところで、聖霊の実とは... 聖霊の実は何でしょうか？

愛です。ある言葉を引用して、終わっていきたいと思います。私はこの言葉がきれいにまとめると思います。こんな具合です。

——キリスト教の歴史の中では、最初の3世紀ほどに、愛が教会全体を特徴づけた時代はない。ローマ社会はこれに注目した。初期の教会指導者テルトゥリアヌスは、ローマ人たちがこう言っていたと報告した。「彼らがお互いを愛し合っている様子を見てください。」——これは、ローマ帝国、未信者、世の中が教会を観察したものです。そして、世は教会を観察しているのです。未信者たちは、非常にすばらしく、また非常に重要な質問を二つしています。それは答えるに値するものです。

最初の疑問は、「それは功を奏するのか？」クリスチャンの人生は、功を奏するのか？

2つ目の疑問は、「それは本物なのか？」彼らはそれが功を奏することを願っていて、それが本物であることを願っています。なぜなら、彼らは自分たちの人生においてそれが功を奏し、それが本物であることを必要としているからです。なので、世が教会を見ているとき、彼らは私たちを観察していて、パウロが言うように、私たちの人生を手紙のように読んでいるのです。彼らは何を読んでいるのですか？ラブレターでしょうか？神に願うのは、世界が私たちを見る時、私たちを観察する時、彼らが私たちについて、「わぁ...！彼らは本当に愛し合っている。」と 言うことです。「彼らのことは、何とでも言えるけど... これだけは認めなくちゃいけない。彼らは本当にお互いに愛し合っている。」

箴言に面白い箇所があります。私たちは木曜日の夜、聖書の学びで箴言に取り組んでいます。私は箴言の書が大好きです。しかし、最初に読んだときには簡単に見逃してまえる 非常に興味深いことばがあります。それはこう言っています。時の初めから生まれたすべての男性、女性、子どもの願望は、尽きることのない、変わらない愛である。愛は多くの罪を覆います。

「私があなたを愛したように、あなたがたは互いに愛し合いなさい。」

祈りましょう。お父様、ありがとうございます。主よ、私は、愛は教えられるものではないと思っていました。それは、私たちの人生の中で、私たちが恵みにおいて成長するにつれ、成長していく必要のある実であると。主よ、私はこのような愛の溢れる教会の牧師である特権を感謝します。

主よ、この教会にあるお互いの愛を守ってください。主よ、私たちは、こう言われたいのです。

「わぁ...！彼らはどれほど愛し合っているのか...！」主よ、感謝します。

イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージby JD Farag

牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記hukuinn7